

か、もしくは今後北播磨中核病院構想を視野に入れての強化なのか。

A 加西病院の経営強化につきましては、北播で進みつつある中核病院構想もにらみつつ、加西の地域医療を確保していくという観点からの加西病院の経営強化を考えております。



職員採用問題について

Q 法令遵守というのは、単に法律だけではなく、それに基づいて細部が定められている条例や規則、規程、またそれ以下の要領、要綱というものが行政にはあるが、そういったものを尊重して初めて、自治体の法

令遵守ということが言えると思う。

そのことが根本になければ、市民に対して、職員に対して、事務を執行するに当たって、その信頼を勝ち取ることはできない。どんなにいい理由があっても、自分は正しい判断ができるとしても、やはりルールはルールとしておかしいところがあれば提起をして変えていって運用するというのが当然の基本だと思う。

A 制度、仕組みを変えていくために必要なのは当然のことでございます。法令や規則を守ることとはささいなことだという認識ではおりません。私として、反省すべき点は反省するとともに、そういう必要な手続きを

しっかりと事務方がフォローアップしてくれていなかったという部分については残念なことですし、今後遺漏のないように行政運営をしていきたいと認識しております。

老朽校舎建替え、公正公平な市政運営に

Q 老朽校舎の建替えについて、耐震強度調査が2月に済んだときに、県内でワースト2の危険校舎があるという中において、今後どのように建替えをしていくのか。

公平公正な市政運営に努めるということにおいて、玉丘町の水路が市の指導により町の了解もなく、勝手に地権者に図面を渡し、地権者は条件付きであるのに町に懇切丁寧な説明も、管理規約などの協定書も結ばず、もしもこのまま許可なしに橋をつくり、オープンした場合には、今後加西市に1,000余りある池の水路が、何の許可もなく橋をかけて使えるという状態になっていくことが公平・公正

な市政運営であるのか。

A ことしの2月に耐震診断を終了しました。昭和56年5月31日以前に建った建物で、耐震補強をしていないものが加西市にどれだけあるかについてワースト2ということで、加西市の学校で昭和56年以前に建った学校が非常に多いということを意味しています。また、耐震診断における1S値についても低く、耐震性能が劣るとい判断が出ています。財政難の折ですが、今鋭意、耐震化計画を立てており、具体的には一つは耐震補強、もう一つは改築ということで、これらについては、市長部局とも綿密に相談をしながら、安心・安全の根幹にかかわることですので、できるだけ短い間に補強、改築等を進めていきたいというのが、教育委員会の考え方です。

公正・公平な市政運営の中の玉丘町の法定外水路のことで、本件公共物の占用許可の申請について、市としましては平成19年2月に、申請区間の全区間を開渠にというこ

と、使用区間を駐車場区間に限定させること、常時水路の流れが確認できるグレーチングがたにさせること等の条件付許可を出しています。担当部といたしましては市長の考え方に沿った中で、地主の方や地元自治会との第三者で、市長の考え方を文書にしたもので説明、協議会を開く等を考えて努力しましたが、期的なこともあり、まとまらなかったという経緯があります。担当部としまして、遅れていますが地主の方と当該水路の今後の維持管理の方法等も含めて早く調整し、地主の方から地元に対し図面の説明、水路の概要、また維持管理の方向性等を説明していただき、理解が得られるように根気強く努力していきたいと考えています。

